



発行・カトリック水巻教会  
編集・広報委員会  
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3  
〒807-0025  
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354  
第341号

ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

## 典礼の奉仕職の歩み

マヘル神父

ミサ典礼は変わろうとしています。それは私達の典礼を美しくするためのものであり、私達が学び祈る為に重要なものです。

今回は「カトリックのカテキズム・1140～1443」の本より引用します。

典礼行為は教会の全体のものであり、これを表しこれに働きかけるものです。祭儀を行う集会は受洗者の共同体であり、彼らは「再生と聖霊の塗油とによって、霊的な家および聖なる祭司職となる聖別されるのであって、それは彼らがキリスト信者のあらゆる業を通し霊的いけにえを捧げるものとなる為です。」

ミサ聖祭は、イエスキリストが最後の晩餐の時に制定した神の民の祭りでもあり、共同の宴でもあります。日本語でキリスト教は「教会」と一般に言われています。つまり、初代教会以来、使われてきた「エクレジア」(ECCLESIA)と言う言葉は、本来は『信者の集まり』或いは、『信じる人の集会』。特にミサ聖祭を捧げるための集まりについて使われてきました。そういう訳でミサ聖祭は、キリストを中心として集まるその共同体の果たすべき、最も重要な勤めですから、ミサ聖祭は、信者の個人の信心業ではなく、共同体としての祭りです。

「母なる教会は、すべての信者が、典礼の執行への、充実した、意識的な、行動的な参加

へ導かれるよう切に希望しています。このような参加は、典礼自身の本質から要求されるものであり、キリストを信じる民は、『選ばれた民、王の系統を引く祭司、聖なる国民、神のものとなった民』(ペトロ2・9)として、洗礼によってこれに対する権利と義務を持つのです。」

しかし、「体のすべての部分は同じ働きをしていません。(ローマ12・4)」ある人々は、神によって教会の中で、教会を通して、共同体の特別な奉仕に召されています。この役務者達は叙階の秘跡によって選ばれ、聖別されます。聖霊はこの役務者達が教会に属する全ての人に奉仕するために頭であるキリスト自身として行動できるようにしてください。

叙階された役務者達は祭司キリストのいわば「像(イコン)」です。教会の秘跡が完全に表れるのはエウカリスチアにおいてですから、何よりもエウカリスチア(聖体祭儀)の司式にお

教皇フランシスコ	2面
教皇フランシスコのツイッター	3面
駐車場献金取り扱い説明会	3面
小教区委員会・今月の聖人	4面
北九州平和の集い	5・6面
幼稚園から・レプトン会より	7面
お知らせ・教会学校のページ	8面

いて、司教と一つになった司祭や司教の奉仕の務めの意味が明らかな形で現れてきます。信者の共通祭司職の任務に従事するための、叙階の神秘によって聖別されていないそれ以外の特別な奉仕もあります。その役割はそれぞれの典礼伝承や司牧的の必要に基づいて、司教が決定します。「侍者も、朗読者も解説者も、聖歌隊に属する者も真に典礼奉仕を行うので、集

会全体が「典礼の挙行者」です。各自はそれぞれの役割に従いながら、すべての者の内に働いて、「霊と結ばれて」これを果たすのです。「祭儀においては、司祭も信者も、各自が自分の役割を果たし、その事柄の性質と典礼上の規定によって、自己に属する試みを、そしてすべてを行うべきです。」典礼の奉仕職の歩みを一緒に考えましょう。



### 教皇フランシスコ 環境に関する回勅、ラウダート シ 第3回

(原文に則して訳してみました。カトリック新聞での訳は、かなり意識しているようです。)

#### 第3章 人間の行動に起源を持つ環境の危機

(キーワード: 科学技術、技術支配のグローバリゼーション、人間中心主義の危機、雇用の保全の必要性、新たな生物学的技術) この章では、上記に関する最近の情勢を分析する。ここで、その危機の兆候だけでなく、深い原因も考えたい。

この章で最初に注目するのは、科学技術がもたらす影響です。通常、科学技術に対しては生活の改善への大きな寄与に関して、感謝されるものです。しかし、それは経済的資源と、人間界と全世界に対する強い優位を持っています。

技術支配の優位が、自然破壊と人々、とりわけ傷つきやすい人たちに搾取をもたらすことは、間違いありません。

技術支配のパラダイムは、経済と政治に対しても優位を保ちます。但し、技術支配の影響を受けた市場はすべての人類の発展を保証できないことを、認識すべきです。

現代は、過度の人間中心主義に印付けられました。人類は、世の中における正しい位置を理解しておらず、自分の力を示しながら、自己中心的な位置を取っています。

このことは「使い、そして捨てる」という論理を生み、この「使い捨てる」の論理は色々な浪費を正当化し、他者と自然を単純な物と扱い、支配の無数の形態を引き起こします。

それは子供たちを搾取し、年配者を捨て、他者を奴隷に強いて、それ自体を管理する市場能力を過度に高く評価することにつながる心理に他なりません。そして、人身売買を実践します。そして、絶滅の危険にさらされている動物の毛皮を売ります。それは、多くのマフィア(臓器売買と麻薬密売に關係するもの)と同じ心理にあります。

4章: 環境と社会・経済、等は、次号に掲載します。

## 教皇フランシスコのツイッターより

私はドイツのメルケル首相が、彼女の決断によって、亡命者にドアを開けておくことを真に期待する。周囲の反発にも係わらず。 2015. 10. 9

今朝の家族についての枢機卿会議において、我々は、教会が時に応じて変わり、新たな視点を取るべきことを認識した。 2015. 10. 10

本日の私の祈りは、トルコ（爆発事件）の負傷者、犠牲者に捧げた。恐ろしい、不正義である。 2015. 10. 10

家族の日（10月6日）に関する宗教会議にて：自国に留まる者に安全を与えるのと同じ様に、亡命者を歓迎することが重要である。 2015. 10. 13

今朝、私は、気候変動の国際会議の主催者に挨拶を送った / 同時に励ました： 2015. 10. 13

私が来年、引退するという風聞が流れているのは確かだ。ウー！ 2015. 10. 13

今日の朝のミサで、私は我々の国々の平和を願った。政治のリーダーが暴力を選択するとき、平和を維持することはなんと難しいことか。 2015. 10. 19



## 駐車場献金取り扱い説明会



10月25日(日)ミサ終了後、実施

駐車場献金の廃止に伴う、これまでの献金分の取り扱いについて説明がありました。説明会資料として、次（枠内）が記載された紙面が配布されました。

「返金を望む人に、返金する。」

返金となった場合、その返金期間は、「希望する方の要望に従う。」

この方向に案をまとめました。この内容に対し、意見を確認させていただきます。

※全て教会に寄付するとなった場合は、教会に営繕寄付とさせていただきます。

※返還額は、財務委員が帳簿から算出、神父様が確認した後、希望者にお知らせする。

同説明会により、原案は承認されました。

さらに、次の内容が決まりました。「同内容は、駐車場献金納付の全世帯に、郵送によって通知される。」「返金希望者は、会計係、あるいは教会役員に申し出ること。」

## 委員会等報告

2015年10月分

## 10月度小教区委員会

10月4日

## 1. 先月の行事報告

- ・9月6日(日) 信徒協聖書講座  
小倉教会
- ・9月11日(金) ホームレス支援炊き出し
- ・9月13日(日) 敬老のお祝い会  
36名参加

## 2. これからの活動予定

- ・10月11日(日) 聖堂ワックスがけ
- ・10月12日(月) レクリエーション大会  
(於; 新田原教会)
- ・10月18日(日) 大人の日曜学校
- ・10月25日(日) 駐車場献金の取扱説明会
- ・11月3日(火) 召命の集い  
(多くの人の参加を)
- ・11月23日(月) 巡礼旅行(ザビエル教会)

## 3. 議題

- 来年の敬老のお祝いの進め方(意見交換)
- ・敬老の方を中心に(お弁当有)に持込有りの信徒自由参加はどうか?

- 大人の日曜学校
  - ・典礼の変更内容説明。
  - ・典礼の変更でチャズボの購入。  
(チャズボとは司祭のミサの正装服の事)
  - ・チャズボは、棺の覆いと一緒に購入する事を小教区委員会で確認。
  - ・デザイン等は、典礼委員と冠婚葬祭委員の要望に合わせ任せる。
- 共同回心式
  - ・12月11日(金) 午前10時  
午後7時30分
- 来年度の黙想会の日程と指導司祭について
  - ・日程候補(予定) 3月5日(土) 6日(日)
  - ・指導司祭(依頼予定候補)  
林神父様(下関)  
古川神父様(オプレート会)  
中村神父様(黙想の家)
  - ・小教区委員会で指導神父様の依頼候補が挙がった。
  - ・指導司祭決定後、日程、スケジュールを決める。
- 駐車場献金の取扱説明会の内容確認



今月の聖人

## 16日 聖ジェルトルジス・マジナ修道女

1256年-1302年

ジェルトルジス・マジナは、ドイツ、テューリングゲンで生まれた。5歳のとき、ベネディクト会のヘルフタ修道院に入り、ハッケボルのジェルトルジスから教育を受けた。祈りと観想の生活に励むとともに、ラテン文学、哲学、聖書学などを学んだが26歳のときから病いの身となった。しかし祈りの中でキリストの姿に出会う体験をするようになり、ますます神と一致していった。この神秘的体験を美しいラテン語で表現し、奥深い著作を残した。彼女の体験はキリストとの愛の関係に根ざし、キリストの人格との内的婚姻という神秘思想の流れをくんでいるため、「婚姻の神秘主義」と呼ばれた。

**北九州平和の集い(8月小倉教会) 主講演**

戦後70年司教団メッセージ —平和を実現する人は幸い—

(今こそ武力によらない平和を) 大分教区 川口敏神父の講話

<原稿作成の簡素化、多くの分量を盛り込むために、です、ます、の丁寧調でないことをお許し下さい。>

このメッセージは、1995年発行「平和への決意、戦後50年にあたって」、2005年発行「非暴力による平和への道、今こそ、預言者としての役割を」、これらに次ぐ。

今年は戦後70年、昭和90年にあたる。この時期にメッセージを送る。ヴァチカン公会議50周年でもある、発行の日付はどうかというと、平和巡間(8月)にメッセージを出してもよいはずだが、2月25日の日付が付いている。1つの理由は、は早くして、日本の政治状況に政治的な歯止めになるよう、急いだ。もう1つの理由は、1981年2月25日、ヨハネ・パウロ2世による広島での平和アピールの発行の月日に合わせるという意味。

これから、5つの諸テーマに向かう。

**1. 教会は人間の命と尊厳に対する問題に沈黙できない。世界は20世紀前半、2つの世界大戦や大量虐殺を経験。人類の問題を自分の問として受け止めなければならないと自覚した。**

第2ヴァチカン公会議の現代世界憲章の中に、語られている：「現代の人々の喜びと不安、特に、貧しい人々とすべての苦しんでいる人々のものは、キリストの弟子たちの喜びと希望、苦悩と不安でもある。真に人間的な事柄で、キリストの弟子の心に、響かないものはない。」

今の教皇フランシスコの「福音の喜び」の中で、宗教の役割のとして、次が述べられている。「ただ単に天国に行くための魂を整えるだけでなく、このメッセージ：戦争や人命の尊厳が失われるこの状況に対して、この教会は黙っていることができないという考え方が大切。」

**2. 戦争放棄への決意 (これは戦後50年、60年後にも行われたが、新たに書かれている)**

ヨハネ23世の回勅「地上の平和」において「原子力の時代において、戦争が侵害された権利回復の手段になるとは全く考えられない」とある。

世界情勢、歴史を鑑みて、司教団は、不戦の決意を支持することは、当然であり、日本国憲法の前文と9条を支持する。

**3. 日本の教会の平和に対する、使命の自覚**

日本のカトリック司教団は、特別に、平和のために働く使命を自覚している。70年前に終わった戦争だが、教会には、戦争の始まりから、遂行まで、責任がある。戦争に積極的に協力していた事実がある。廻りから、大きな圧力もあったが、責任がある。

1986年9月26日、当時の白柳大司教が、アジアの司教の集まるミサの中で、日本の司

教日本の一員として、日本が第2次世界大戦における行為について、アジアの兄弟に許しを願う、と語った。これは、白柳の個人的なものでなく、その前に、日本の司教の総意で認められた。過去の過ちを、再び、行ってはならない。戦前、戦中の、教会の戦争責任を反省しよう。

#### 4. 現在の社会、経済、政治状況に関連した「歴史認識と集団的自衛権行使容認などの問題」

戦後、70年を経て、戦争の歴史が、記憶がなくなって、議論がどこ行くものとなるにつれ、「罪の歴史を書き換え、否定する動き」が、顕著になっている。

それは、特定機密保護法案や、集団自衛権の行使容認によって、事実上憲法9条を変え、海外で武力行使できるようにする今の政治の流れと連動している。これを見て、司教団はメッセージを早く出して、歯止めをかけようとした。

沖縄の教区から提起された問題も追加された。「沖縄県民の民意を消して、新基地が押し進められてゆく。」

#### 5. 世界の状況。今、世界情勢の深刻な危機の中、外国のニュースは、ほぼテロ、紛争、戦争のニュース。

この中で、特に、女性、子供、少数民族が、脅かされている。各国の民族を扇動し、民衆の対立を煽る者がある。

教皇フランススコは、そういう状況を見て、「第3次世界大戦が始まった。」と言う。それくらい、大きな殺戮が行われている。

司教団のメッセージは、戦争の原因は不公平と不正義だと語る。平和のために働くには、何をするのか。格差と貧困のために解決するのが、不可欠。平和を実現するために、大切なことは、時間を掛けて、地道に、色んな問題を解決。一気に解決する誘惑に駆られるが、なおさら、時間を掛けて、いろんな関係を修復していく努力をして頂きたい。

環境の改善は、平和の実現に大事なこと。そのためには、生活を変える必要がある。例えば、飲み物のペットボトルを置き忘れたらどうなるか？風が吹いて、ころころ転がって、川、海に流され、小さく破壊されて、重大な環境汚染となる。

#### 終わりに

ヨハネ・パウロ2世の「平和アピール」で次が語られた：「過去の過ちを、繰り返してはならない。平和への道が、平等、隣人愛を現実のものとする道である。」そう言っても、難しいのではないかと言う誘惑がある。そのとき聖書の言葉が有用。根が浅くとも、30倍に100倍に増える、とある。うまく行かないことを、これを続けようか、と迷うとき、福音書の力が大切になる。確固たるものにする。



## 水巻聖母幼稚園からのお知らせ

いつもお祈りありがとうございます。

運動会、バザーと行事が続きご迷惑おかけしたことと思います。心からご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

11月5日(木)はお御堂で、水巻聖母幼稚園の子ども達に七五三のお祝いをしていただきます。未就園児のお子さまのご参加もお待ちしております。

一緒にお祈りください。

★ 11月1日(日) 9時00分～12時  
入園願書受付です。職員一同お待ちしております。



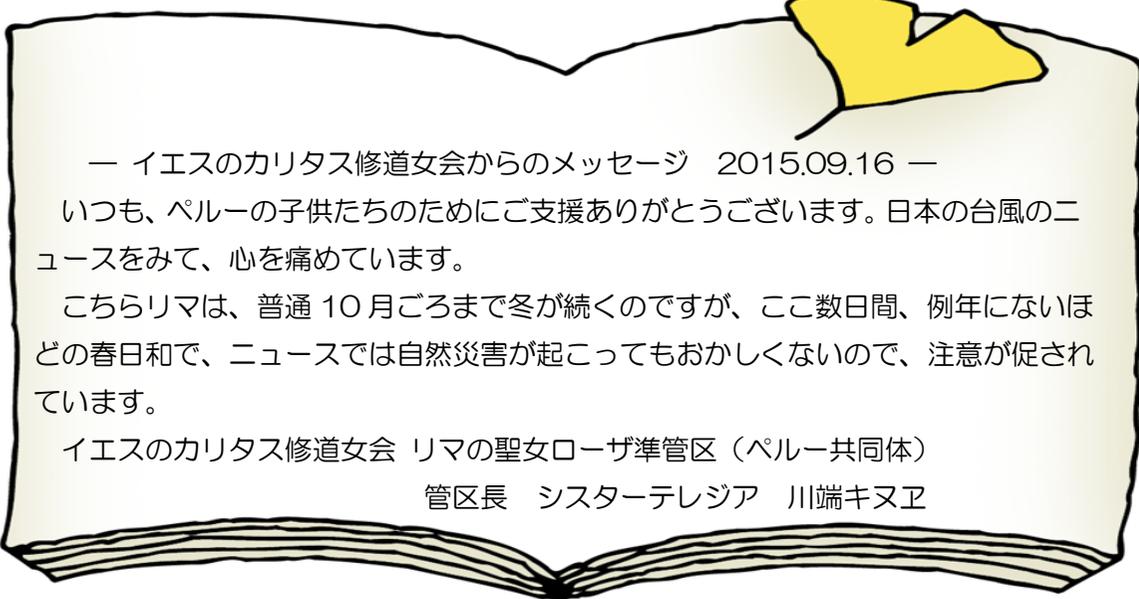
### ペルーの

### 修道院からの現状報告があります

2016年1月10日(日) ミサの後イエスのカリタス修道女会ペルー共同体 マリア・タキ保育園で働いておられるシスターアクリナ恵さんが日本へ休暇帰国、その機会に水巻教会を訪問されますので現地の状況を話していただきます。

1年半ぶりの現地報告集会です、皆さまの参加をお待ちしています。

世話係：ペルーの貧しい子どもを支えるレプトン会



— イエスのカリタス修道女会からのメッセージ 2015.09.16 —

いつも、ペルーの子供たちのためにご支援ありがとうございます。日本の台風のニュースをみて、心を痛めています。

こちらリマは、普通10月ごろまで冬が続くのですが、ここ数日間、例年のないほどの春日和で、ニュースでは自然災害が起こってもおかしくないので、注意が促されています。

イエスのカリタス修道女会 リマの聖女ローザ準管区(ペルー共同体)

管区長 シスターテレジア 川端キヌエ

# 11月

# おしらせ

### ★特別献金★

9月27日 世界難民移住移動者の日献金  
36,300円

10月18日 世界宣教の日献金  
32,380円  
ご協力、ありがとうございました。

### ★11月は死者の月です★

11月2日(月)に、死者の追悼の祈りを  
行います。色紙や用意してある紙に亡くなら  
れた祈願者の名前を書いて、箱の中に入れて  
ください。

### ★七五三のお祝いミサ★

11月8日(日)ミサ中に行います。

### ★11月3日 召命の集い★

今年も日本カトリック神学院で、召命  
の集いが行われます。参加される人は聖  
堂の後ろの紙に名前を書いてください。

### ★11月23日 巡礼旅行★

今年、巡礼旅行の年です。行き先は  
山口県のザビエル教会です。詳しいこと  
は、ミサ中のお知らせをお聞きください。



## 教会学校のページ



### 《初聖体クラス》

9月27日

出席者 永山楓海さん、山田蓮さん  
主の祈り、アヴェ・マリアの祈り、栄唱、回  
心の祈り、使徒信条の祈りをしました。テキス  
トのつみ、ゆるしのひせき、の勉強をしました。

10月18日

出席者 永山楓海さん、山田蓮さん  
前回の復習として、「ゆるしのひせき」の  
勉強をしました。

良いことは何かという事を考え、  
「つみ」の反対の事だと勉強しました。  
最後に、アヴェ・マリアの祈りをし  
ました。



### 《高学年クラス》

出席者 野田明日美さん  
マルコによる福音(10章  
35~45節、10章42~  
45節)を再読し、弟子達に話  
した。「おなりの月の中を、偉くな  
りたがる者は、おなりの生える者にな  
り、おなりの下になりたがる者  
は、おなりの人のしもべになり  
なさい」というイエス様の言葉  
を学びました。